

WHAT IS CLAIMED IS:

1. 画像データのエッジを検出するエッジ検出手段と、
前記画像データの細線化処理を行うかどうかの判定を行う細線化判定手段と、
上記細線化判定手段からの識別信号を受け、細線化処理を行うと判断した画素に
5 ついて、濃度変換を行うエッジ濃度変換手段と、
を有することを特徴とする画像形成装置。
2. 前記エッジ濃度変換手段は、ルックアップテーブルを参照して行うことを
特徴とする請求項 1 に記載の画像形成装置。
3. フィルタ処理によるエッジ検出手段をさらに有することを特徴とする請求
10 項 1 に記載の画像形成装置。
4. 上記エッジ検出手段は、フィルタ処理に 1 次微分フィルタを用いることを
特徴とする請求項 1 に記載の画像形成装置。
5. 上記 1 次微分フィルタが主走査方向、副走査方向、斜め 2 方向の 4 方向に
15 ついてエッジ検出を行った後、検出結果を有効にするか否かを、4 方向についてそ
れぞれ個別に設定が可能であることを特徴とする請求項 4 に記載の画像形成装置。
6. 上記細線化判定手段は、周波数の低い領域については細線化を行わない領
域として判定する細線化抑制手段を持つことを特徴とする請求項 1 に記載の画像形
成装置。
7. 上記細線化抑制手段は、注目画素と前記注目画素の周辺画素の最大値と最
20 小値とを求め、その差分値が所定の閾値以下であれば、周波数の低い領域として判
定することを特徴とする請求項 6 に記載の画像形成装置。
8. 上記エッジ検出手段と上記細線化抑制手段を含み、それぞれの判定結果を
元に細線化処理を行うか否かを細線化判定識別信号として出力する細線化判定手段
を持つことを特徴とする請求項 1 に記載の画像形成装置。
- 25 9. 上記エッジ濃度変換手段は、エッジ濃度変換の対象となる画像が任意の処
理を施された画像であることを特徴とする請求項 1 に記載の画像形成装置。